



やかやま

令和3年5月
第78号

議会だより



●議案の主な内容及び結果 P 2～
(第1回臨時会、第1回定例会)

●一般質問 村政のここを問う！ P 14～

●議会活動報告 P 18～

●お知らせ・村民ひろば P 20

■発行 群馬県高山村議会 ■編集 議会広報編集特別委員会

〒377-0792 群馬県吾妻郡高山村大字中山2856-1 TEL0279-63-2111 (代) FAX0279-63-2768
E-mail info@vill.takayama.gunma.jp

プレミアム付き商品券を発行

1万5000円の商品券を1万円で販売（関連記事18ページ）

令和3年第1回臨時会は2月22日に招集され、会期を1日限りと定め各議案が審議されました。観光交流館の工期変更と一般会計補正予算が提出され、両議案とも全員賛成で可決されました。

議案の主な内容

◆ 契約

完成となるのか。また、設計業者との打ち合わせ過程の記録があれば説明を。

地域振興課長

来年度への繰越し

事業とするため、まずは今年度末まで工期延長し、国の承認が下りた段階で再度令和4年3月まで工期延長して完成となる見込み。

工事が遅延したため来年度への繰越を見据え、工期を令和3年3月31日まで延長するもので、可決されました。

● 道の駅中山盆地高山観光交流館新築工事の変更請負契約について

打ち合わせの概要是記録してある。結果として昨年10月に遅延報告書を提出させ監理業務契約を解除した。

もう少し細かい説明があつてもいいのではないか。後に経過の確認ができるよう議事録を作成していただきたい。

【本会議質疑】

後藤肇 今回の工期変更により

◆ 補正予算

● 令和2年度一般会計 (第8号)

2億3310万5000円を増額し、予算総額を42億190

9万9000円とするもので、可決されました。

保健みらい課長

ワクチン保管用の冷蔵庫、非接触型検温機及びパソコンなど。

林和一 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業で購入する備品は。

万1000円減額しているが、他の防災備品を購入しても良かったのでは。

新型コロナウイルス感染症対策関連が主なもので、経済対策

としてプレミアム付き商品券事業に2億7689万3000円、ワクチン接種体制確保事業として447万円が計上されました。

【本会議質疑】

事業は全額特定財源で賄われるものであると思うが、物件費を除いても225万円の一般財源が充当されているのはなぜか。

総務課長

地方創生臨時交付金を活用して様々な事業を実施しているため、他の事業との兼ね合いなども考慮した上で財源配分である。

一般会計予算28億3700万円

観光交流館厨房機器整備に6017万円、

新型コロナウイルスワクチン接種に2860万円など

令和3年第1回定例会は3月3日に招集され、会期を3月16日までの14日間と定め各議案が審議されました。

令和3年度当初予算のほか、監査委員及び固定資産評価審査委員会委員の選任同意、条例の制定や改廃、令和2年度補正予算など44議案が提出され、全議案が可決されました。その他、群馬県防災ヘリ墜落事故に係る要望書を提出し、4名が一般質問を行いました。

議案の主な内容

◆予算

②公営住宅・宅地分譲地の整備
③むらの中心地づくりの推進
④学校給食センターの改修
⑤ふるさと納税の推進

以上の5項目が掲げられ、これらの事業を進めるための費用が計上されました。

予算総額を28億3700万円（前年当初比84・7%）とするもので、可決されました。

ナウイルス感染症の影響で中止となつた中学生海外派遣事業では、2学年分の海外派遣費用が計上されました。

住民課長 今月下旬から一部の医療機関で健康保険証としての利用が開始される。今後、住民

んでいる。
後藤明宏 府内のシステム関係
経費とリース料の割合は。

奈良哲男　国民健康保険証など、今後予想されるマイナンバー
カードの機能は。

地域振興課長 每年かかる管理費用は1000万円程度と見込か。

Information System) とは地理情報システムのこととで、航空写真上に公図、防火水槽や下水道等の固定資産情報などを載せ各課内で情報を共有する。

か。
後藤明宏 テレビ無線共聴シフ
テム管理事業に2521万1000円が計上されているが、管理には毎年これくらいかかるのと考へてある。

【本会議質疑】

林和一 公共施設等総合管理計画は、老朽化施策に対する計画策定において、今後の長期計画でどのような位置付けを考えて票や戸籍、各種証明書のコンビニ交付について検討していく。

林和一
公共施設等総合管理計

第1回定例会 議案の主な内容

総務課長 回線料、保守、使用料、購入費を含め9461万1000円で、その内リース料は5869万5000円となる。

後藤明宏 新型コロナウイルスワクチンの接種計画と副反応の対応は。

保健みらい課長 ワクチン接種は、65歳以上の方、基礎疾患有する方、高齢者施設等の従事者、60歳以上の方、16歳以上の方の順に集団接種及び個別接種とし、ゴールデンウイーク明けに始めたいと考えている。副反応の対策としては、医薬品やベッドを用意するほか救急救命士の配備をお願いしているが、郡内一斉に接種が始まるため約束はされていない。国からの情報も日々変わる中ではあるが、安全にスマートな接種ができるよう努力する。

奈良哲男 4月から認可保育所となることにより大きく変わることは。

保健みらい課長 認可保育所は保育士の配置や設備について基準が定められているため、不足

する保育士4人の採用を予定している。これにより保育の質と量の向上が見込まれる。財政面では、人件費は増加するものの交付税の増加が試算され、差し引き約3500万円の増加が見込まれている。

野上富士夫 むらの中心地づく

りの中核的役割を担う観光交流館が、10年、20年先の高山村になくてはならない施設となるよう一丸となつて建設及び運営に当たらなければならない。その先頭に立つ村長の観光交流館に対する思いを伺う。

村長 むらの中心地づくりにおいて「100年先も住みたい持続可能な村」の実現に向けて事業を展開している。村の経済、福祉、文化の活性化を主導する暮らしの創生拠点施設となる観光交流館の建設がいよいよ始まる。また、国民年金受給者である農産物生産者にとっては、支えとなると思う。観光交流館を幅広く活用し、交流人口の増

佐藤晴夫 ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業で行う作業内容等は。

農林課長 事業主体への補助金

で、令和3年度は苗木の購入と刈り払い作業を予定している。

後藤明宏 C SF(豚コレラ)の

村内発生状況と人体への影響は。また、鳥インフルエンザに感染した鳥類が見つかった場合の対策は。

農林課長 C SFに感染したイノシシが2頭確認されている。

C SFは人へ感染することはなく、感染した豚の肉や内臓を食べたとしても影響はない。鳥インフルエンザ確認時の対応として、半径1kmの消毒、半径10km

加、生産者や村民の福祉につなげていきたい。明るい未来に向かって、この施設が村民になくてはならない施設となるよう、令和4年度のオープンに向けて取り組んでいく。

平形眞喜夫 牧場管理業務委託料増額の説明を。

農林課長 たかやま高原牧場の

管理業務委託料で、令和3年度予算では375万円を計上しているが、令和2年度と同額の342万円の範囲内で執行したい。

奈良哲男 農地現地調査支援タ

ブレットの機能とリース期間終了後の活用は。

農林課長 地図及びGPS機能

を利用し、現地で地番、過去の利用状況表示などの機能があり調査業務の効率化が図られる。また、リース期間は令和4年7月31日までで、無償譲渡さ

ング利用面積は。

農林課長 農地バンク登録面積とマッチング利用面積はいずれも1万9916m²となつていい。

農地バンク登録を見込んでいる。

農地予定地20万9320m²の農地バンク登録を見込んでいる。

平形眞喜夫 牧場管理業務委託

料増額の説明を。

農林課長 たかやま高原牧場の

管理業務委託料で、令和3年度予算では375万円を計上しているが、令和2年度と同額の342万円の範囲内で執行したい。

奈良哲男 農地現地調査支援タ

ブレットの機能とリース期間終了後の活用は。

農林課長 地図及びGPS機能

を利用し、現地で地番、過去の利用状況表示などの機能があり調査業務の効率化が図られる。また、リース期間は令和4年7月31日までで、無償譲渡さ

れる。

奈良哲男 里山等環境整備事業

の予算が313万5000円と昨年の6分の1近くまで減額となつた理由は。

第1回定例会 議案の主な内容

農林課長

事業の見直しにより、道路沿いの草刈り作業を道路維持管理事業としたことや、作業道の補修工事が完了したことなどによる。

奈良哲男

観光交流館に設置される加工場を運営する人員体制は。また、使用する原材料、加工方法、販売方法は。

地域振興課長

3名程度で運営できるよう指定管理者であるた

かやま振興公社と調整している。加工品はエダマメのほかサツマイモ、ジャガイモなども考えられる。これらをペースト状にしたもの販売したいと考えている。

小林進

飛騨高山市の観光交流館を視察した際には、観光交流館で行っている事業は市民の方

が始めれば撤退し支援するという説明を受けた。高山村の観光交流館事業ではどう考えているか。

地域振興課長

同様の事業を住民の方が始める場合については今後の検討課題と考えている。

小林進

観光交流館は、村民の

起業意欲を起こさせるのが一番

の役割で、販路の確立などは半分以上が行政の役割だと思う。村民にどんどん参加してもらうような経営はできないか。

村長

観光交流館は村の人たちの施設であるから当然参加してもらわなければ困る。そういう道筋を付けていきたい。

平形眞喜夫

中山団地の住宅を取り壊した跡地の利用は。

建設課長

村営住宅を建設する予定。また、村内の村営住宅に

ついても古いものから順次整備を進めていきたい。

山口英司

群馬県議会の一般質問で、桐生市で発生した山火事

の際ジエットシユーターに不具合が発生していたとの発言があつた。使う機会が少ないジエットシユーターの本村の点検状況は。

総務課長

消防車の点検時や花火大会の際には点検をしている

が、改めて、消防団に対して一斉点検するよう指導していく。

後藤明宏

火災発生時の広域消防による住所のみの防災行政無

線放送では消防団員も迷う事例が発生している。広域による放送後、役場独自で場所を特定し放送することはできないか。

総務課長

独自放送は、土日や夜間の対応が難しく、場所の特定までに時間がかかることがある。消防団員に対しても導入したIP無線機を活用し発生場所を指示することを考える。

佐藤晴夫

国土強靭化地域計画の内容は。

総務課長

国や県の計画に沿つて作成するもので、これまでの自然災害の発生状況や被害想定、リスクの分析に必要な情報収集を行うとともに、治水、砂防、インフラ、農地、防災教育など各方面での事前防災の施策が盛り込まれる。

山口英司

GIGAスクール構想によりハード面は充実していると思うが、今後の課題はソフト面における取組だと考える。群馬県の拠点校として、全ての教員がコンピューターを活用して指導できる体制を整備し、学

びのあり方のモデルを構築していただきたいと思うが。

教育長

高山小学校では、全員の先生がICTを活用した一人一授業を行つて意見交換をした

り、指導主事を講師に疑問や問題点などの解決を図るとともに、ソフト開発業者を講師に使

い方の研修などを行い資質の向上を図った。来年度は高山中学校がICT活用推進プロジェクトの実践推進校の指定を受ける予定となつて。この指定により小中学校ともICT活用が一層進むとともに、群馬県教育委員会との共同研究を通して教職員のICTリテラシーの向上を図り、より充実した教育を実現させたいと考えている。

林和一

令和3年度に2学年の中学生海外派遣事業が予定されているが、コロナ禍において実施が難しい状況にある。万が一、実施できなかつた場合の代替え案は考えているか。

教育課長

8月の実施に向け関係機関に情報収集を行つてあるが、現時点で実施は困難とのこ

第1回定例会 議案の主な内容

とである。2年生は1年先に送ることも考えたが、受験などがあり3年生での実施は難しいと思われる。その代替え案は、海外派遣の趣旨である「語学力の向上と国際性豊かな人間の育成を図る」が達成できるものとして、保護者会などの意見を聞きながら考えていく。

野上富士夫 公民館対抗のスポーツ大会は、若年層の減少などによりチーム編成が困難な公民館も出てきている。参加状況などを見ても見直す時期にきているのではないか。

教育長 生涯スポーツの推進、健康増進に寄与するという立場からすると、分館対抗が難しくなった場合にはスポーツ大会の実施方法と親睦の深まる活発な分館活動が行える事業も同時に検討していく必要があると考える。各分館の意見を聞きながら検討していきたい。

後藤明宏 学校運営費について

説明を。

教育課長 本村独自の教育政策の一つとして平成14年度に新設

され、それぞれの学校、園運営に関する様々な場面で有効に活用されている。子供に直接または間接的に還元されるものを使途として、校長の裁量により自由に支出できることとしている。令和3年度は、こども園20

万円、小学校25万円、中学校30万円を予算計上している。

奈良哲男 幼稚園型認定こども園が設置され、幼小中が連携して行っていた一貫教育はどうなるのか。また、将来的に0歳児から保育を行うこども園とするのか。

教育長 平成14年から始まつた

一貫教育はすばらしい成果を納めているとを考えている。こども園になつても、こども園と小中学校の連携による一貫教育は進めたいと思う。また、0歳児からこども園については今のところ考えていない。まずは、来年度の幼稚園型認定こども園に全力を注ぎたい。

平形眞喜夫

社会体育施設管理

事業で購入する乗用芝刈り機での管理場所は。

教育課長 現在使用している乗用芝刈り機が老朽化したため更新するもので、中学校と幼稚園の芝グラウンドに加え、いぶき公園や保育所の芝生管理も行っている。

●国民健康保険特別会計

予算総額を5億1587万4000円（前年当初比103.1%）とするもので、可決されました。

令和2年度末における国民健康保険基金の残高は約1700万円となっています。

●後期高齢者医療特別会計

予算総額を5095万円（前年当初比105.4%）とするもので、可決されました。

今後も园に全力を注ぎたい。

●介護保険特別会計

予算総額を682万5000円（前年当初比284.0%）とするもので、可決されました。

新たに宅地分譲地を選定し整備するため、測量設計費用が計上されました。

とするもので、可決されました。介護保険は3年ごとに計画を立て事業運営しており、令和3年度から新たな計画期間となります。

●土地開発事業特別会計

後藤肇 令和3年度に行う予定の宅地造成事業の説明を。

地域振興課長 宅地造成用地の選定と設計を行う予定。設計は面積5000m²、9区画程度で見込んでいます。また、土地の購入は土地開発基金での購入を考えている。

とするもので、可決されました。

介護保険は3年ごとに計画を立て事業運営しており、令和3年度から新たな計画期間となります。

第1回定例会 議案の主な内容

●農業用水事業特別会計

予算総額を2439万5000円（前年当初比90・3%）とするもので、可決されました。

●簡易水道事業特別会計

予算総額を1億3400万1000円（前年当初比1117・9%）とするもので、可決されました。

懸案であつた権現地区の水源を、令和元年度にボーリング工事を行い確保した水源とするための費用約5700万円が計上されました。

●水をきれいにする事業特別会計

予算総額を1億5260万8000円（前年当初比98・7%）とするもので、可決されました。

◆人事

●高山村監査委員の選任について

3月31日をもつて後藤友良氏が任期満了となるため、後任に関令二郎氏を選任したいというものです、適任者と認め同意しました。任期は令和3年4月1日から令和7年3月31日までとなります。

●高山村固定資産評価審査委員会委員の選任について

3月26日をもつて飯塚興志次氏が任期満了を迎えますが、再度選任したいというもので、適任者と認め同意しました。任期は令和3年3月27日から令和6年3月26日までとなります。

◆条例

●高山村テレビ無線共聴システムの設置及び管理制度に関する条例の制定について

テレビ無線共聴システムが完成したため設備の設置場所や管理方法を定めるもので、可決されました。

村内5団体のテレビ共同受信組合で運営していた受信設備の老朽化が著しく、これに替わるものとして平成30年度から村が整備を進めていたものです。村内28か所から地上波を発信するもので、設備の維持管理は村が行います。各家庭では、テレビを視聴するためにアンテナの設置や配線などを行つていただく必要があります。

【本会議質疑】

林和一 難視聴が解消できない地域が生じた場合の対策は。

地域振興課長 試験電波を発信したところ難視聴地域はないという報告を受けているが、令和3年度予算で調査費と対策費は計上している。

平形眞喜夫 「施設の維持補修及び点検等は村長が指定する者以外の者は行うことができるない」と規定されているが、各家庭の受信アンテナの設置も含まれるのか。

地域振興課長 村の電波受信設備、配信設備、発信アンテナが該当となるので、含まれない。

●高山村議会議員及び山村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について

選挙運動として使用する自動車、ポスター、ビルの費用を公費負担とするもので、可決され

第1回定例会 議案の主な内容

ました。

公職選挙法の改正によるもので、議会議員の供託金（15万円）制度も導入されています。公費負担は供託物の没収がされた者に限ることや項目ごと対象期間や限度額が定められています。

●高山村立たかやまこども園設置条例の制定について

幼稚園型認定こども園の設置に伴い、入園資格やこども園で行うことなどを定めたもので、可決されました。

認定こども園とは、幼稚園と保育所の機能を併せ持つた施設のことです。3歳以上の小学校就学前の子供に教育と保育を一括的に提供することができるようになります。なお、利用者負担額は0円とされています。

【本会議質疑】

山口英司 保護者から土曜日と

長期休業期間中に給食として提供される弁当に不安の声が聞かれたが、他の幼稚園への提供実績が5年以上ある。また、管理栄養士と栄養士が在籍しており、献立提供やアレルギー対応もしていただける。保護者にもこれから周知していきたい。

後藤肇 第7条のこども園が行う事業について説明を。

教育課長

第1号では、基本的な習慣や調和のとれた身体の発達、規範意識、生命や自然に対する正しい理解と思考力、言葉の使い方、豊かな感性と表現力などを養うこと。第2号では、幼児等が保育を必要とするときに保育を行うこと。第3号では、1号支給認定者が一時的に保育を必要とする場合に保育を行うこと。第4号では、2号支給認定者が認定時間を超えて保育を必要とする場合に保育を行うことを定めている。

後藤肇 現在、保育所と幼稚園は少し離れているが、認定こども園としたときの利点は。

教育課長 幼稚園教育から保育まで一貫的に行うことで、教職員の引き継ぎ等もなくなり、健康面でもきめ細かな指導ができると考えている。

●職員の給与に関する条例等の一部改正について

地域手当とは、勤務地によって生じる支出の格差を埋めるための手当で、国が定める地域のうち、高崎、前橋、太田、渋川を勤務地とする職員に支給することとしています。

●公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正について

職員に支給する手当の種類に「地域手当」を加えることに伴う改正で、可決されました。

●非常勤職員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

地域手当とは、勤務地によつて生じる支出の格差を埋めるための手当で、国が定める地域のうち、高崎、前橋、太田、渋川を勤務地とする職員に支給することとしています。

●高山村職員の懲戒の手続き及び効果に関する条例の一部改正について

コミニユニティ・スクールの導入に伴い設立される学校運営協議会の委員報酬を日額6000円と定めるもので、可決されました。

●高山村職員の寒冷地手当に関する条例の一部改正について

コミニユニティ・スクールとは複雑化、多様化する教育環境に対して、学校、家庭、地域が一体となつた取り組みをするための組織です。

第1回定例会 議案の主な内容

●職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

正職員と同様に、非常勤職員も勤務月数に応じた期末手当の支給ができるよう改めるもので、可決されました。

●高山村立学校設置条例の一部改正について

規定部分を削除するもので、可決されました。

●高山村立学校給食センター設置条例の一部改正について

規定期限内に伴い、幼稚園の規定期限を削除するもので、可決されました。

●高山村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

認定こども園の設置に伴い、定員数を20減の60と改めるもので、可決されました。

●高山村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

認定こども園の設置に伴い、定員数を20減の60と改めるもので、可決されました。

●高山村福祉医療費の支給に関する条例の一部改正について

マイナンバーカードに健康保険証機能が追加できるようになつたことに伴う改正を主とするもので、可決されました。

●高山村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について

認定こども園の設置に伴い、定員数を20減の60と改めるもので、可決されました。

●高山村国民健康保険条例の一部改正について

事業者に利用者の人権の擁護、虐待の防止等のため、体制整備や研修を実施するよう定めたもので、可決されました。

●高山村運営協議会の設立について

学校運営協議会の設立に伴い、学校給食センター運営委員会の委員構成を見直すもので、可決されました。

国の基準に準ずるよう改めるとともに、暴力団と関係のある事業所の参入を認めないよう明記したるもので、可決されました。

新型コロナウイルス感染症の定義を明確にしたもので、可決されました。

マイナンバーカードに健康保険証機能が追加できるようになつたことに伴う改正を主とするもので、可決されました。

福祉医療費の受給資格者証と併せて確認する必要がある健康保険証の資格確認をオンラインで行えるようにするもので、受給資格者証の取り扱いに変更はなく従来どおりとなります。

●高山村育英条例の一部改正について

大学生等への貸与上限額を2万円引き上げ7万円と改めるもので、可決されました。

●高山村保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正について

認定こども園の設置に伴い、定員数を20減の60と改めるもので、可決されました。

運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について

第1回定例会 議案の主な内容

●高山村小口資金融資促進条例の一部改正について

小口資金返済負担軽減策として実施している借換制度を、令和3年度も継続とする改正で、可決されました。

● 高山村道路占用料徴収条例の一部改正について

令和2年度に改定された国の道路占用料と同額とするもので、可決されました。

●高山村幼稚園保育料条例の廃止について

高山村立たかやまこども園設置条例の制定に伴い廃止するもので、可決されました。



補正予算

●令和2年度一般会計 (第9号)

林和一 令和2年度当初予算の額とした。

地域振興課長 たかやま振興公社との協議により、令和2年度は返礼品発送業務の一部を委託することとした。返礼品発送業務の実施方法については引き続

種の実施方法についても引き継ぎたかやま振興公社と協議を進めていきたいと考えている。

れるが、今後の対応については。

保健みらい課長 中核的病院としての使命を果たすため医師確保

保にも努力を重ねて いるが、都

市部の病院と違い難しい状況に

取扱いが得られない状況。表は、
るが、経営状況などの説明を求

め必要最低限の助成にとどめた
いと考えている。

小林進 障碍者等生活活動支援

小林進 障害者等生活活動支援事業と保育所運営事業の減額内容の説明を。

保健みらい課長 障害者等生活活動支援事業では、委託予定の障害福祉計画を担当職員が自ら策定したため減額となつた。保育所運営事業では、介護認定調査員が新型コロナウイルス感染症の関係で認定調査数が減り、空いた時間を保育所業務に従事してくれたため減額することができた。

小林進 これは職員の努力により予算の削減ができるという証明だと思う。これを受けて、今後どのように職員を指導していくのか。

村長 他課でもそういう例はあるが、とにかく課内で仕事内容を共有し、課内の仕事は全員で負担するという心構えを持つてもらいたい。

平形眞喜夫 誤発進防止装置取付費補助金の交付実績とPR方法は。

を通じてPRしていく。

平形眞喜夫 不法投棄廃棄物処理委託料が全額減額されている理由は。

住民課長 2件の通報があつたが、不法投棄者が判明したため処分してもらつた。

平形眞喜夫 地域防災計画改訂業務委託料が全額減額されている理由は。

総務課長 保健福祉センターの

防災減災省工ネルギー設備の導入に当たり、最新内容の計画を求められたが、職員により改訂できる内容であつたため業務委託を取り止めた。

奈良哲男 第1分団消防詰所・車庫建設工事は完成したようだが、高額すぎると議会が指摘した設計監理と工事はどうに進めたのか。

総務課長 設計関係は建築技術

センターに技術的支援をいただき、設計業者への委託から建築業者からの提案方式とした。村内2業者の応募があり入札審査会などで提案内容を検討し施工業者を決定した。その結果、約

490万円を削減することができた。

奈良哲男 社会福祉協議会で実

施している事業ではあるが、生活福祉資金の貸付制度の説明を。

保健みらい課長 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入が減少し、緊急かつ一時的な生計維持のため貸し付けを必要とする方へ特例的に緊急小口資金を貸し付ける制度で、国の事業となる。貸し付けの内訳は緊急小口資金が149件、生活支援の総合支援資金が110件で、専門学校生への貸付が大部分となつている。この業務に対し1件当たり5000円の事務委託費が支払われ社会福祉協議会の自主財源となつている。

●令和2年度国民健康保険特別会計（第3号）

1359万4000円を減額し、予算総額を5億277万円とするもので、可決されました。

●令和2年度後期高齢者医療特別会計（第2号）

41万8000円を減額し、予算総額を4948万2000円とするもので、可決されました。

●令和2年度農業用水事業特別会計（第2号）

2610万6000円を増額し、予算総額を5312万800円とするもので、可決されました。

●令和2年度土地開発事業特別会計（第2号）

2399万3000円を減額し、予算総額を4億7337万5000円とするもので、可決されました。

●令和2年度介護保険特別会計（第4号）

100万円を増額し、予算総額を39億7547万1000円とするもので、可決されました。

新型コロナウイルスワクチン接種記録システムの改修費用となります。

●令和2年度一般会計（第10号）



第1回定例会 議案の主な内容

議案の主な内容

議案の主な内容

議案の主な内容

議案の主な内容

議案の主な内容

第1回定例会 議案の主な内容

【本会議質疑】

後藤明宏 高山揚水場の廃止に向けたJRとの協議状況は。

農林課長 JR側の維持管理に対する方針の説明では、村の提案に加えJR側の要求も含まれていた。現在、対策費用の提示を求めている。

◆その他

●群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について

来年度から館林市の公務災害補償事務を群馬県市町村総合事務組合で共同処理するため改めるもので、可決されました。

●令和2年度簡易水道事業特別会計（第4号）

1073万2000円を減額し、予算総額を1億648万円とするもので、可決されました。

●令和2年度水をきれいにする事業特別会計

（第4号）

現在33団体で共同設置されている群馬県市町村公平委員会に新たに9団体が参加するため改めるもので、可決されました。

802万1000円を減額し、予算総額を1億4739万9000円とするもので、可決されました。



第1回定例会 議案などの審議結果

	賛成	反対	議決結果	1 後藤 明宏	2 佐藤 晴夫	3 林 和一	4 後藤 肇	5 野上 富士夫	6 山口 英司	7 平形 眞喜夫	8 奈良 哲男	9 小林 進	10 林 昌枝	
高山村監査委員の選任について	—	—	—											—
高山村固定資産評価審査委員会委員の選任について	—	—	—											—
群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について	9 0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
高山村テレビ無線共聴システムの設置及び管理に関する条例の制定について	9 0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
高山村議会議員及び高山村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について	9 0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
高山村立たかやまこども園設置条例の制定について	9 0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
職員の給与に関する条例等の一部改正について	9 0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正について	9 0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の待遇等に関する条例の一部改正について	9 0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
高山村職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部改正について	9 0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
高山村職員の寒冷地手当に関する条例の一部改正について	9 0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
非常勤職員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	9 0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	9 0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
高山村立学校設置条例の一部改正について	9 0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

議案	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
				後藤明宏	佐藤晴夫	林和一	後藤肇	野上富士夫	山口英司	平形眞喜夫	奈良哲男	小林昌枝	
高山村立学校給食センター設置条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村育英条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村福祉医療費の支給に関する条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村国民健康保険条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村小口資金融資促進条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村道路占用料徴収条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村幼稚園保育料条例の廃止について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度高山村一般会計補正予算（第9号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度高山村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度高山村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度高山村介護保険特別会計補正予算（第4号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度高山村土地開発事業特別会計補正予算（第2号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度高山村農業用水事業特別会計補正予算（第2号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度高山村簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度高山村水をきれいにする事業特別会計補正予算（第4号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度高山村一般会計予算	8	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和3年度高山村国民健康保険特別会計予算	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度高山村後期高齢者医療特別会計予算	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度高山村介護保険特別会計予算	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度高山村土地開発事業特別会計予算	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度高山村農業用水事業特別会計予算	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度高山村簡易水道事業特別会計予算	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度高山村水をきれいにする事業特別会計予算	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
群馬県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度高山村一般会計補正予算（第10号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
群馬県防災ヘリコプター「はるな」墜落事故慰靈碑建立等に係る要望書について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



山口英司議員

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



（問）SDGs（持続可能な開発目標）は、誰一人取り残さない持続可能でより良い社会の実現を目指す世界共通の目標です。2030年を達成年限とし、17

持続可能な村づくりに取り組む
取り組む
SDGs達成に向けた取組を

この中の取組として「木が好きな人を育てる活動」である木育があります。森林や環境にまつわる問題を、自分事として捉える点や、多様な人々の力を合わせて取り組む点から、SDGs推進に寄与していくものと考

（村長）現在高山村では、むらの中心地づくりに取り組んでいます。村の資源を活かし、人と人、人とモノをつなぎ、あらゆる循環を生み出す。これにより、一人一人が村の当事者となり、100年先も住みたい持続可能な村を目指しています。

のゴールと169のターゲットから構成されています。
国や民間企業での取組も活発です。群馬県も社会的課題の解決と持続可能な地域づくりに向け、SDGsを推進しています。
本村のSDGsについての考え方と取組を村長に伺います。

持続可能な村づくりに 取り組む

SDGs担い手の 育成を

（問）小中学校における新学習指導要領に「持続可能な社会の創り手の育成」が明記され、SDGsの担い手を、教育の現場から育成することが目指されました。新学習指導要領の実施で、ますます求められるSDGs学習について教育長に伺います。

以上、学校教育のあらゆる場面でSDGsの実現に向けて、持続可能な社会の創り手を育てていきたいと考えています。
（問）SDGsの目標は貧困、教育、エネルギー、気候変動、そして、ジェンダー平等など17項目があります。

目標達成に向け国、県、村、企業、そして私たち一人一人にも取組が求められています。SDGsの推進と、持続可能な村づくりに取り組んでいきたいと考えます。

（教育長）学校教育では、学習指導要領に示されている内容を確実に指導していくことで、SDGsの実現の創り手を育てることができます。

村には森林資源が沢山あります。森林木活用や森林活用事業について、吾妻森林組合と協議を始めたところです。今後この活動を広げていければと考えています。

SDGs実現の教育を 実施

一般質問



林 和一議員

しながら地域への協力を呼び掛け、地域のお荷物となってしまわないうちに手を打つたらどうかと思うが、村として考えるところを伺います。

進め方を検討したい

地域の力を借りた 地域の環境整備を

〔問〕

耕作放棄された農地のみならず、空き家となってしまった宅地の庭やその周辺等、荒れたままになっている風景が多く見受けられるようになってきています。

村では、森林や道路沿線等の環境整備に取り組んでいますが、せつかくきれいになつている風景の中に荒れ放題になつてしまっている場所が見受けられるのは残念です。

〔問〕 立地の悪さや後継者がいないため放置されてしまっている土地が増加の一途にあるので、村も財政支援をしながら、地域のボランティア的組織に力を借りて行くような取り組みを研究してほしいと考えます。

〔村長〕 あまりいい条件でないところが遊休農地になつていると思われます。農地に対しては法的規制もあるが、植林での対応も考えて行ければと思います。

農地への植林は難しいですが、平坦地の優良農地が宅地や工場用地として開発されていく反面、法的規制のため中山間地での土地の有効活用ができない状態で荒れてしまう状況です。この辺に理不尽な農地法があります。

また、地域内での草刈り等の取組では農業委員会や区長会議等で意見を聞いて進め方を検討していきたいと考えます。

〔問〕 今段階で申し上げたのは当面環境を良くするための一助としての考え方であります。何とか目障りでないような方向に少しでも地域力が使えればいいのかなという考えです。

その辺のところを考慮いただき検討いただければありがたいと思います。





後藤 肇議員

令和3年度予算編成の説明を受けて

〔問〕 まずは、コロナウイルス対策を徹底していただき、社会活動を元に戻すことだと思います。当初予算も前年比マイナスですが、単年度では4年連続赤字ということで、脱却に向け取り組む最重点項目と、令和2年度議会要望事項の7項目が反映されているのか御説明いただきたい。

事務事業を抜本的に見直す

〔村長〕 高山村の財政状況は実質単年度収支が4年連続の赤字となっていることから、収支

不足が続く財政構造の脱却に向けて、事業の優先順位付けを行い、実施時期の見直しや事業の廃止、縮小など事務事業の抜本的な見直しをしていかなければなりません。

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度における体育行事や会議、会合等のほとんどが中止、あるいは規模が縮小となりました。いろいろな見直しをする時期としては今ではないかと思っています。令和3年度における行事や各種補助金、使用料等受益者負担等のあり方を再度検討し、次の予算に反映させていきたいと考えています。

3、園児・児童・生徒に係る給食費を無償化することについては、高山村の財政構造全体を見直す中で、検討し結論を出したいと思います。

7、議会事務局の強化・充実を図ることについては、人件費の抑制を図る点からも、現在の体制を維持したいと思います。

議会要望事項として出されていました事項について、すべて予算に反映されているわけではありませんが、次のとおり私の考え方を申し上げさせていただきます。

1、新型コロナ感染症に万全を期することについては、令和2年度において、臨時交付金を受け、事業者への支援や経済対策、学習環境の改善、感染防止対策を行ってきたわけでござります。今後は、感染防止対策の切り札となるワクチン接種に万全な体制で望んでいく所存であります。

2、観光交流館の建設にあたつては、早期建設及び建設費用の縮減と運営体制の早期確立を図ることについては、全員協議会等いろいろな場面でお話させていただきました。令和3年度中には完成させるべく進めてまいりますのでよろしくお願ひいたします。

3、園児・児童・生徒に係る給食費を無償化することについては、高山村の財政構造全体を見直す中で、検討し結論を出したいと思います。

4、役場庁舎の整備方法の選択に当たってはアンケートを実施する予定です。

5、村民運動会、幼稚園及び小・中学校の合同開催に向けて関係機関と協議・検討する。

6、令和3年度予算編成に当たっては、持続可能な行財政運営とするため、費用対効果の検証を行い、かつ、前例踏襲主義からの脱却を念頭に村の実情に応じた予算とすることについては、令和元年度事業の結果と今後の見通しを基に、4段階の事業の優先順位をつけました。これにより、見直す事業、廃止すべき事業の洗い出しを行なっています。この1年をかけて精度を上げていきたいと考えております。

7、議会事務局の強化・充実を図ることについては、人件費の抑制を図る点からも、現在の体制を維持したいと思います。

〔問〕 限られた資源の中で、適切な村民サービスの提供と持続可能な財政基盤の確立を両立するためには、職員一人一人が常にコストを意識して取り組まなければならぬと思います。

一般質問



後藤明宏議員

就農支援対策は

を運び、このような予算を別事業で、今あるため池下数haを水利用のできる農地の実現に向けて、あきらめず検討していただきたい。

移住支援金支給や 相談会などを実施

〔問〕 高山村の景観を形成する農地及び森林の放棄地が増え、なんとか守ってきた農地の耕作者、森林の管理者が高齢化により遊休農地となり、後継者がなく耕作放棄地になります。村の景観を形成する重要農地を見極め魅力ある農地の整備をして、新規就農者の受け入れ、または定年退職後の就農支援など村の今後の対策を伺います。

また、本年農水省3次補正予算が1兆円を超え、基盤強化に力を入れています。現在進めている原地区的耕地整備は、高山村の未来の農業モデルとなる事業です。昨年9月の議会で質問したかんがい設備も、県庁に足

〔村長〕 村の景観を形成する農地及び森林の放棄地が加速する中、新規就農者の受け入れでは、吾妻農業事務所との連携による初期段階の就農相談の対応

は、令和元年度に制定した高山村移住支援金要綱において、要件の一つとして、本村で農業に従事する方に対し要件に合えば単身世帯で60万円、2人以上の世帯では100万円の移住支援金を支給する制度があり、群馬県主催等の就農相談会等もあります。

等を行つております。
次に、圃場の立地を見極め集積整備をして魅力ある農地整備については、遊休農地を出さないよう農地集積・集約化が進められるよう地区内で良く話し合いを行い、基盤整備等により担い手、認定農業者等に貸し出しができるような環境整備が必要だと考えます。

次に、農林水産省事業を活用し原地区耕地整備にプラス水利施設の整備については、基盤整備のみの事業であるため、かんがい設備を整えた事業の実施はできません。もし、かんがい設備を行うのであれば、農地中間管理機構関連農地整備事業により基盤整備を行い、完了してから村単独事業等でかんがい整備を行うしか方法がないかと思われます。

化や病気による離農がおきれば、いつきに遊休農地が増え、村の景観は変わります。そうならないよう一人でも多くの耕作者を増やし、地域で耕作放棄地の管理ができるよう何らかの手を今打たない限り、高山村の農村風景を維持することは難しいと思われます。中山間地域に合わない農地法も変えて行けるよう、今後の村の対策に期待します。



〔問〕 高山村の農林業従事者

としては、JAあがつまとの連携による新規栽培者講習会、県吾妻農業事務所による農業者のための各種研修会等の情報提供

も高齢化はまぬがれません。山沿いの機械が入れない農地に関しては植林も仕方ない状況です。大規模農家に関して、高齢

全員協議会

令和3年2月15日、3月1日、3月30日の全員協議において協議された主な議題と概要についてお知らせします。

①高山観光交流館新築工事の進捗状況について

懸案であった建築確認申請を提出し、4月中には本体工事が開始できる見込みであることが報告されました。協議の中で、工期延長などにより総工費の増加が懸念されることから、先を見据えて適切な対応をするよう再度求めました。

③成人式の開催時期について
令和3年度の成人式は令和4年1月に開催予定であること、また、来年度以降についても1月実施として定着させたいとの報告がありました。例年8月に実施していましたが、本年度は新型コロナウィルス感染症の影響で1月実施としたところ、参加者や保護者からも好評であつたため開催時期の変更を検討するとしています。

⑤プレミアム付き商品券の発行について

新型コロナウィルス感染症の影響に伴う地域経済対策として実施するプレミアム付き商品券事業を令和3年度に発行するとの報告がされました。



②新型コロナワクチンの接種について
ワクチンが順調に供給されれば、5月中旬に開始予定であること、接種順位は65歳以上、基礎疾患保有者と高齢者施設職員、16歳以上として集団接種及び個別接種を考えていると報告されました。（関連記事4ページ）

これは、1万5000円分の商品券を1万円で販売するもので、基準日とする4月1日に村民であれば誰もが購入できるというものです。一人の購入上限額は5万円（5セット）で、使えるところは村内に限定し経済の活性化を図るとしています。

5月中に販売開始、利用期間は令和4年1月末日を予定しているとのことです。が、詳細については後日周知されます。

④依火橋の建設について
令和元年の台風19号により被災した、熊野地内の名久田川に架かる依火（ヨツビ）橋を再建するとの報告がされました。延長約21m、幅2.4m、鉄骨の鉄板敷きで、総工費は930万円が予定されています。



防災ヘリ墜落事故慰靈碑

建立等の要望書を提出

平成30年に発生した群馬県防災ヘリコプター墜落事故に関し、

遺族会から群馬県知事・群馬県議会議長あてに提出されている要望事項の履行を求めるものであります。群馬県知事あてに次のとおり要望書を提出しました。

遺族会からの要望事項

1、消防学校建立慰靈碑及び渋峠建立慰靈碑について、令和3年8月10日（命日）までに設置する。

2、渋峠建立予定の慰靈碑について、設置に係る明確な事業計画（日程等）の提示。

3、標柱について、設置に係る明確な事業計画（日程等）の

提示。

4、慰靈登山ルート上の2か所の危険な箇所の補修整備について、明確な事業計画（日程等）の提示。

平成30年8月10日午前10時1分ごろ、群馬県防災航空隊の防災ヘリコプターが県境、渋峠付近において墜落するという痛ましい事故が発生し、尊い隊員関係者9名の命が奪われました。

殉職者の功績を後世に伝えるとともに悲惨な事故が2度と发生しないよう願い、別紙、遺族会の要望事項を吾妻郡民の代表機関である6か町村議会が団結して強く要望する。

以上の点について、速やかに検討し、設置並びに提示することを要望致します。

会議録トップページ



議会ホームページ



議会ホームページURL <https://www.vill.takayama.gunma.jp/gikai/index.html>

議会を傍聴してみませんか？

- 傍聴は、備え付けの受付票に住所、氏名、年齢を記入し投函するだけです。
- 傍聴席への出入りは自由で、本会議中でも入退室ができます。

令和3年第2回定例会 本会議（予定）

6月7日（月）、11日（金）午前10時から

一般質問は6月7日（月）

Information <各種お知らせ>

村民ひろば
野焼きは共同作業で

小林 良教（新田）

3月中旬に入ると水田の畦（土手）の枯れ草を焼くことにしている。晴天が続き風のない午前中が良いが、風がなくても燃やしていると不思議に風が生まれてくることがある。そのようなときは一人では怖い思いをする。土手焼きは害虫の卵や幼虫を駆除する大切な仕事で、枯れ草を焼き払うとその灰は畦草の有用な肥料になる。

風のない午前中は実に良く燃えて炎は意外に高く上ります。延焼は絶対にしないようにバケツに水を用意しておきます。舞い上がる火の粉の行方を見守りながら巡りは水田であることに安心して仕事は終わります。野焼きは隣接する水田耕作者が集まり、その日に焼けば心強いことかと思います。

（私の好きな一句）

野を焼いて
帰れば灯火
母やさし

高浜 虚子



議会の動き

1月

- | | |
|-----|-----------------------|
| 4日 | 仕事始めの式【来賓中止】 |
| 5日 | 群馬県議会新春交流会（前橋市）【中止】 |
| " | 上毛新聞社新年交歓会（前橋市）【中止】 |
| 10日 | 高山村消防団出初式【来賓中止】 |
| " | 高山村成人式 |
| 14日 | 県・市町村議会合同研修会（前橋市）【中止】 |
| " | 議会広報編集特別委員会 |
| 20日 | 全員協議会 |

2月

- | | |
|-----|------------------------|
| 3日 | 全国町村議会広報クリニック（東京都）【中止】 |
| 15日 | 令和3年度予算大綱説明会 |
| 16日 | 群馬県町村議会議長会定期総会（前橋市） |
| 18日 | 吾妻郡町村議会議長会臨時会（東吾妻町） |
| 22日 | 議会運営委員会 |
| " | 第1回臨時会本会議 |
| 25日 | 吾妻広域町村圏振興整備組合議会 |
| " | 吾妻環境施設組合議会 |
| " | 吾妻東部衛生施設組合議会 |

3月

- | | |
|-------|-----------------|
| 1日 | 全員協議会 |
| 3日 | 第1回定例会（初日）本会議 |
| 3～10日 | 提出議案調査 |
| 9日 | 消防ポンプ自動車入魂式 |
| 12日 | 高山中学校卒業式 |
| 16日 | 第1回定例会（最終日）本会議 |
| " | 議会広報編集特別委員会 |
| 30日 | 吾妻広域町村圏振興整備組合議会 |
| 25日 | 全員協議会 |

編集後記

桜の花が開花して、農作業も忙しくなる時期になつてきました。

感染の多い都府県には緊急事態宣言が発令されましたが、コロナウイルスの感染者がなかなか減らない状況にあります。新型コロナウイルスワクチンの接種により、一日も早い感染収束に繋がつてほしいと思います。

また、オリンピックの聖火リレーが始まりましたが、今年のオリンピック、パラリンピックは、予定通り開催されるのでしょうか。心配です。今後も議会だよりをよろしくお願ひいたします。

佐藤
晴夫

【発行責任者】

議長

林昌枝

【議会広報編集特別委員会】

委員長

佐藤昌枝

副委員長

後藤和英

委員

後藤和英

委員

明晴

委員

藤宏

委員

肇

司